1年道德通信第4号

第4回『ヘレンと共に一アニー・サリバン』

第4回の道徳では、ヘレン・ケラーの家庭教師であるアニー・サリバン先生の話から、「何かを やり遂げるために大切なのは、どんな気持ちだろう」ということを考えました。どんな困難に直面 したとしても、自分の信念を貫くサリバン先生の姿から、色々なことを考えたと思います。「何か をやり遂げるために大切なもの」は何か、自分なりの答えを見つけてくれたら嬉しいです。

みんなの意見

何かをやり遂げるために大切なのは、どんな気持ちだろう?

- 努力することと、それを続けようと思う意志が大切だと思う。それが ないと目標まで続けられないと思う。
- あきらめない気持ちや夢をもってやりとげることが大切だと思った。 アニーみたいに「最後まで頑張ろう」という気持ちをもつことも大切 だと思った。
- 最初できないことがあっても、努力して勉強したり教えることで最後 は良い人生になっていたから、すぐにあきらめず、努力は大切だなと 学びました。
- 何かをやりとげるには、そのこと、その人への気持ちが大切だと思った。気持ちが強い分だけ成長する。
- アニーさんは、どれだけ人に悪口を言われようが、くじけずにヘレン の指導を続けたのがすごいと思いました。
- 何かをやり遂げようと決心したアニーはとても尊敬できるし、心強く 周りにいろいろと言われてもがんばっていたアニーはすごい。



何かをやり遂げるために、 大切なことは?